

Sire

サイア

発行所／一般社団法人 ジェネティクス北海道

発行人／石村 正志 令和2年7月15日号

Vol.443

7月

CONTENTS

- ② ジェネティクス北海道 家畜改良顕彰(黒毛和種)受賞者紹介
- ④ 現場レポート(乳) Swiss Expo 2020 in Genève
- ⑥ 種雄牛センター便り
- ⑧ はんしょく学ノート 第18回 牛の性選別精液
- ⑪ JAAB生涯能力優秀娘牛表彰
- ⑫ 注目のカウファミリー グレントクテン アーロン リリス ET EX-90
- ⑭ 新規選抜種雄牛の紹介(肉) H黒-333 北小雪・H黒-337 奈美桜
- ⑮ 役員人事／第3回GH絵画コンテスト



ジェネティクス北海道 家畜改良顕彰（黒毛和種）

改良に顕著な貢献をした優秀黒毛和種種雄牛の生産者に対する顕彰制度に基づき、当団新規選抜牛2頭の生産者を顕彰いたしました。（R2年1月公表 北海道産肉能力育種価成績において、後代検定が終了かつ供給可能な当団種雄牛のうち、上位5位以内に新たにランキングされた牛、および新規選抜牛を顕彰するものです。）

北海道育種価36位&新規選抜

H黒-273 彩茂

士別市 安齋牧場



左から 当団榎谷常務（取材当時）、安齋 政一氏、
JA北ひびき 西本 護代表理事組合長（取材当時）



H黒-273 彩茂

安齋牧場は水稻と酪農を主体とした兼業農家でしたが、政一さんが1994年から肉牛農家へと経営転換されました。現在は黒毛の繁殖農家として政一さんと奥様の美智子さんのお二人で経営し、19頭の繁殖牛を飼養されています。

「彩茂」の母「あやゆりしげ」は北海道育種価でも長らく上位にランクされた高育種価牛であり、体伸・均称に優れ、前中軀の充実した優牝でもありました。この「あやゆりしげ」の能力に注目し雄の造成を重ねようやく生産されたのが「彩茂」です。

「彩茂」の曾祖母「あや」は管内でも著名な牛であり、その娘「あやの5」は垂涎の導入牛となりました。「あやの5」より生産された「あやゆりしげ」は母譲りの高い能力をいかんなく発揮し、産仔調査の際も「彩茂」の全姉「あやざくら」をはじめとした美人三姉妹が安齋牧場の牛舎を彩っていました。今では繋養牛のうち8頭が「あやゆりしげ」のファミリーとして安齋牧場で活躍しています。

「なかなか思うような雄が生産されず、雄づくりをやめようかと思ったこともあったが、いつもの牛づくりの結果が今回の「彩茂」の選抜へとつながった。繁殖農家として今後も高い評価をいただけるよう頑張っていきたい。」と抱負を語っていただきました。

今後のますますのご発展をお祈り申し上げます。

（道北事業所 石田誠）

北海道育種価28位&新規選抜

H黒-277 勝美糸

足寄町 管野牧場



左から JAあしよ 帯谷 悟参事、管野 純氏
JAあしよ 新津 賀庸代表理事組合長、当団石村専務



H黒-277 勝美糸

管野牧場は平成18年（当時は父：富夫さんの経営）、畑作、農用馬の複合経営に黒毛和種繁殖を加えた経営に移行されました。その際に鹿児島県曾於市場にて、発育、資質、均称に優れた「えいこ」（父：勝忠平）を導入しました。「えいこ」は平成26年に高等登録にて審査得点86.4点を獲得している高育種価牛で、管野牧場においても多くの後継牛を輩出しております。その後、酪農畜産協会及びジェネティクス北海道より第11回全国和牛能力共進会（宮城県大会）第1区の計画交配対象雌牛として依頼し調査に訪れたところ、「えいこ」の産子（父：美津照重 後の勝美糸）が体型的に非常に優れていたことから購入することとなりました。

「勝美糸」は母牛譲りで、肋張り良く、体積があり、資質に優れ、審査得点は当団トップクラスの84.8点です。昨秋から現場後代検定の枝肉が割れ始めましたが、それ以前から好体型のF1産子が数多く市場に上場され非常に人気があります。十勝北見事業所でも積極的に販売し、昨年度の売上本数第1位となりました。そして現場後代検定の成績が判明し、上物率92.0%、BMS No.8.0、枝肉重量474kgと優れた成績を記録し、令和2年1月の北海道育種価において脂肪交雑順28位にランクされ、高い評価を受けています。

受賞された管野純さんは「このような賞をいただき、生産者として嬉しく思います。『勝美糸』の『糸』は色んな人とつながるという意味としてこの名前をつけました。今後、他の生産者の方にもこの精液を使っていただきたい」というコメントをいただきました。

今後のますますのご発展をお祈り申し上げます。

（十勝北見事業所 吉田潤嗣）

Swiss Expo 2020 in Genève



スイスの大都市ジュネーブ

ワールド・デーリィ・エキスポ(アメリカ)、ロイヤル・アグリカルチュアル・ウィンターフェア(カナダ)と肩を並べて「世界三大エキスポ」と呼ばれるスイス・エキスポは、毎年1月中旬の4日間にわたり開催されます。今年は現地時間の1月15日～18日にジュネーブ空港に隣接した「Palexpo」で開催されました。私達は日本時間1月15日深夜に羽田空港からイギリス経由でジュネーブへと向かいました。宿泊先のジュネーブ市街から会場までは電車を利用しましたが、他にも路面電車やバス等公共交通機関が充実しており、街は賑わいを見せておりました。「スイス=寒い」というイメージでしたが、ジュネーブは西日本と同等くらいの気候で暖かく過ごしやすい地域でした。また物価は高いものの、社会保障が充実しているた



ジュネーブの街並み



ジュネーブで1番人気のチーズフォンデュ

めか、中世ヨーロッパの建造物が立ち並ぶ街並みの中すれ違う方々はとてもんびりしており、生活の豊かさが感じられます。ジュネーブの街には名産品であるチーズやワインを味わえるレストランが多数あり、その中でも一番人気の「Auberge de Savièse」にて本場のチーズフォンデュをいただきました。具材はバケットとジャガイモのみというとてもシンプルなものでしたが、チーズの芳醇な香りと濃厚な味わいがたまりませんでした。



公園でチェスをする人々

スイス・エキスポ

黒と紫を基調にしたシックな雰囲気包まれた会場入口を抜けると明るく開けたイベントホールが見えてきます。その奥には上品な雰囲気のあるショウリング、イベントホールの奥には様々な品種の牛たちが約1,000頭繋留されており、出品者や来場者が牛を観ながら会話を弾ませていました。繋留所では出品者や来場者が牛を観ながら会話を弾ませており、会場の様子を撮影しているとカメラに向かって手を振ってくれるなど、とてもフランクな方が多い印象でした。イベントホールには機械関係のブースがあり、バーやレストラン、チーズショップ等の出店も充実していました。さまざまな家畜の展示もされていました。スイスでは毎年エラン種の雌の闘牛大会が開催されているのですが、特にそのエラン種の展示がとても印象的でした。またキッズスペースもあり、子供から大人まで来場者を飽きさせないアトラクションが用意され、夜遅くまで行われる審査も最後まで楽しむことができます。



会場入口



柵が無く観客席との距離が近いショウリング



ヨーロッパならではの様々な品種が繋留されている



量り売りのチーズショップ



イベントホールに展示されるエラン牛(雌の闘牛)



場内モニターに映し出された試合の様子

盛り上がる演出

1日目は開会式及びショウマンシップ、2日目はシンメンタル・モンベリアード・ジャージー等5品種、3日目はブラウンスイス・レッドホルスタイン、そして最終日は朝早くから夜遅くまで1日かけてホルスタインの審査が執り行われました。審査の終了時間は予定通りでも22時、遅い場合だと23時を超える事もあるそうです。全てのショウにおいて品種ごとにドレスアップしたデリープリンスが2名おり、序列が決まった際には花火と音楽による派手な演出とともにリボンの授与が行われておりました。審査講評は英語・フランス語・ドイツ語の3ヶ国語で通訳されるため、一般的なショウよりも時間を要します。

チャンピオン戦は、ジュニア・インターミディエイト・シニアに加え、経産牛では各クラスのベストアダーおよびセカンドベストアダーの中からアダーチャンピオン戦が行われました。グランドチャンピオン決定の際には、序列決定時よりも更に派手な演出がされ、会場は大盛り上がり。言葉は分かりませんが、一緒に盛り上げられる最高の演出でした。



インターミディエイトチャンピオン決定の瞬間。花火による演出



インターミディエイトチャンピオン牛を囲んで

ショウの結果

ホルスタインの審査は、カナダのジョエル・ルパージュ氏で、ジュニアチャンピオンはスペインから出陳された『H・トビウス Am ソロモン アデナ』(父:ソロモン)、インターミディエイトチャンピオンは『ゴーベルズ デュランゴ ペリー』(父:デュランゴ)、そしてグランドチャンピオンには2年連続で『スニベル デンプシー エスプリ』(父:デンプシー)が選ばれました。また、レッドホルスタインの審査はカナダのブライアン・カースカディン氏で、『ザイア』(父:アブソリユート)がグランドチャンピオンを獲得しました。



グランドチャンピオンの『スニベル デンプシー エスプリ』

ジュニアチャンピオンの牛は、乳用強健性に富み、体長・胸の強さのある牛でした。チャンピオンに選ばれた牛たちは、輪郭鮮明で鋭角性に富んだ充実した中駆と乳静脈の発達したパワフルな乳器でした。経産牛は特に乳房の資質に富み前乳房の付着・後乳房の高さに優れた牛が揃っているという印象を持ちました。サイズは中程度の牛が多く出品され、体長・幅のある牛が多かったと思います。

最後に…

今回訪問したスイス・エキスポは、牛のレベルもさることながら出品者・観客共に満足させられる演出技術の高さに驚かされました。ショウだけでなく、タイムスリップしたかのように感じられるジュネーブの街並みの中で、本場のチーズとワインを嗜みお腹も心も満たされるスイス・エキスポ!!機会があればぜひ一度皆さんに観ていただきたい共進会です。

(道東事業所 橋本優子・藤井諒也)

道央種雄牛センターの センター便り 種雄牛たち

前回のセンター便り（Vol.437）では道央種雄牛センターの施設と過去の種雄牛について紹介しましたが、今回は現在活躍している種雄牛たちを紹介しします。

「センター便り」ということで、皆さまがよく目にする種雄牛案内とは一味違った、現場で実際に飼養管理している当センター職員から見た種雄牛たちの普段の姿をお届けします。

今回は『H黒-226 梅栄福』、『H黒-261 美津利奈』、『H黒-277 勝美糸』の3頭を紹介しします。

H黒-226 梅栄福



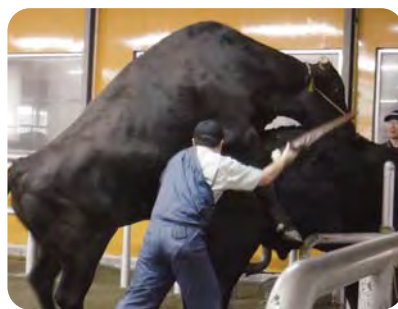
当団を代表する種雄牛の1頭です。彼はとても活発な性格で、牛房・パドックでの運動量が他の種雄牛よりも多く、敷料が隅に

寄っていることがしばしばあるそうです。性格は少々やんちゃなところがあり、精液採取のため採取場へ引き出すと、職員に頭突きをしようとしします。しかし、よく人を見ているようで一人だけ好かれている職員がおり、その職員の言うことはとても素直に聞くそうです。また、食に関してはなかなかの食いしん坊で、自分の飼料は残しておきながら、隣の牛の飼料を盗み食いするといったずる賢い作戦で少しでも多く食べようとしします。そのため、体重管理が少々大変です。

精液採取については、過去5年間ほぼ休むことなく週2日各2回のペースで



▲くつろいでいる梅栄福



▲梅栄福とタイミングを合わせて精液採取！



行っているとても多忙な種雄牛です。精液の採取は台牛や擬牝台に乗駕させ、射精時に種雄牛がジャンプしたタイミングで行います。そのため肢蹄にはかなりの負荷がかかるのですが、そのような毎回の精液採取にも関わらず彼の足腰は非常に強く、蹄の形も歩様も問題ありません。

削蹄を担当している種畜管理課職員も驚くほどの肢蹄の強さを誇っています。また、精液採取量も多く精子活力（生存率と運動力）も良くとても優秀な種雄牛です。ただしわがままな一面もあり、1頭の台牛を気に入るとしばらくその台牛にしか乗駕しない状況が続き、ある日突然その台牛に飽きてしまうなどといったこともあるようです。このことに関しては彼の父牛である『JB-24 北乃大福』も同様だったようで、お父さん譲りの熱しやすく冷めやすい性格なのかもしれません。さらに、台牛の品種にもこだわりがあり黒毛和種の台牛にしか乗駕しません。ヘレフォード種とホルスタイン種の台牛を目の前になると、何が気に入らないのかわかりませんが、頭突きをしよう困った癖もあります。

彼はよく運動し、よく食べる上に持ち前の強い肢蹄のためか、とても丈夫で長年体調を崩すこともなくとても元気に過ごしています。種畜管理職員も長年『梅栄福』と過ごしているためか、今回紹介する3頭の中で最も思い入れがあるようです。

H黒-261 美津利奈

平成31年に当団
トップクラスの成績
で選抜された人気
種雄牛です。彼は
『梅栄福』と同様に
牛房内での運動量
が多くとても元気な

性格です。そのため、代謝も良く季節の変わり目での毛の
抜け変わりの完了が他の種雄牛よりも早いそうです。また、
隣接牛房の『H黒-283 勝
俊久』・『H黒-303 花勝久』
と柵越しに追いかけてっこをした
り、角で突き合ったりと他の牛
とよく遊んでいるのを見かけま
す。しかし、いざ牛房から引き
出すと、とても大人しく少々内
弁慶なところがあるようです。



精液採取の様子については、乗駕する台牛に飽きやす
く、毎回数頭の台牛を並べ、彼に好みの台牛を選んでもら
うといったVIP待遇で行っています。



彼は多忙な精液採
取に加え、日常の運
動量が多いため蹄の
摩耗が激しくなりま
す。そのため、「保護
する削蹄」を行うこ
とで怪我等のトラブル
なく精液採取を行っ
ています。少し繊細な
一面もありますが、そ
れをカバーする体型
の良さと肢腰の強さ
が自慢の種雄牛です。

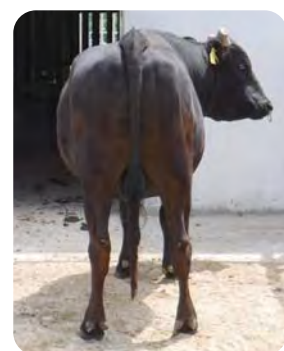
H黒-277 勝美糸

今年の春に選抜された人気種雄牛です。体型審査得点は
当団トップクラスの84.8点です。彼も活発な性格ですが、
『梅栄福』や『美津利奈』のように牛房内を走り回るという
より、隣接牛房の『H黒-269 百合照重』に誘われ角で頭突
き合うといった遊びを頻繁にしています。また、出勤職員が



少ない土曜日・日曜
日は特に白熱してし
まうのか、牛房内に
敷いてあるゴムマッ
トを剥がしてしまう
こともあるそうで、
これについて種畜

管理課職員は「土日は人が少ないから戻すのも一苦労だ。」
と大変なようです。また、食べることが大好きで牛房内に落
ちた牧草も1本残らず拾い食
います。当団代表種雄牛の『勝
早桜5』は食欲旺盛で、その産
子たちはなんでもよく食べて成
長すると評判です。『勝美糸』
は『勝早桜5』にも負けない食
欲なので、彼の産子たちも良い
食べっぷりが期待できそうです。



精液採取に関しては少々癖

▲後ろ姿

があります。通常、精液採取は台牛や擬牝台に乗駕させ、
射精を抑制し種雄牛の興奮を高めてから行います。これ



▲落ちていた飼料探しに夢中



▲牛房でくつろぐ勝美糸

は、より良い精液を
採取するためにとて
も重要な作業です。
ところが、彼はそれ
をしようとして興奮
が冷めてしまうこと
があるようで、焦ら
し過ぎると機嫌を損
ねてしまう気難し
い一面もあるよう
です。しかし、彼に
とってのベストタイ
ミングで採取され
た精液は、量・活
力ともに良好なも
のとなっております。

最後に

今回は『梅栄福』、『美津利奈』、『勝美糸』の3頭を紹
介させていただきましたが、当センターにはまだまだ多くの
種雄牛たちがいます。彼らについてもまた本誌を通じて
皆さまにお伝えしていきたいです。

(道央種雄牛センター 福地 翔子)

連載

第18回

牛の性選別精液

ジェネティクス北海道 顧問 たかはし よしゆき
高橋 芳幸

昭和50年 北海道大学大学院獣医学研究科修士課程修了、
農林省畜産局採用(農林技官)
昭和51年 農林省日高種畜牧場勤務
昭和58年 北海道大学獣医学部・助教授
昭和61年 獣医学博士(北海道大学)
平成10年 北海道大学大学院獣医学研究科・教授
平成24年 北海道大学特任教授、名誉教授
平成25年 現職

性選別精液の授精受胎率は、近年少しずつ向上しています。その大きな原因の1つは、昨年2019年11月のサイア Vol.439で早川が紹介した「SexedULTRA™」という新しい性選別処理法です。そこで今回は、SexedULTRA™処理により作製された性選別精液・精子に関する筆者の「ノート」の一部を紹介します。

1.従来の性選別精液の授精成績

SexingTechnologies(ST)は2006年からX-精子選別処理・凍結精液(性選別精液)の販売を始めた。性選別精液(封入精子数210万)の授精受胎率は、通常凍結精液(通常精液:封入精子数1000~1500万)の受胎率の70~75%が想定され、未経産牛への授精が推奨されていた。

アメリカの農務省がまとめた2006~2008年の全米のホルスタイン種雌牛の授精成績は、当初の予想通り、未経産牛における性選別精液の受胎率は通常精液の受胎率の約70%(相対受胎率70%)であった。また、経産牛の性選別精液の相対受胎率は約80%であるが、初回授精受胎率は約25%と低かった(図1)。

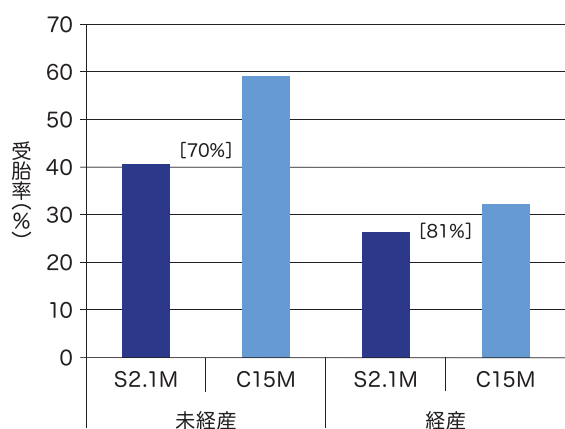


図1: 2006~2008年のホルスタイン種牛における性選別精液の初回授精受胎率
Norman HD et al (2010) のデータをもとに作図
S2.1M: 性選別精液(封入精子数210万)、
C15M: 通常凍結精液(封入精子数1500万)

2.従来の選別精液における封入精子数の検討

性選別精液の受胎率が低い原因の1つは、ストローに封入する精子数が通常精液に比べて少ないことであるが、ストローへの封入精子数の受胎率への影響について、2つの大規模な授精試験(7、8頭の種雄牛を用い、各種雄牛の射出精液をそれぞれ性選別精液と通常精液に分けて作製、合計約6000頭、約9000頭授精)が行われた。

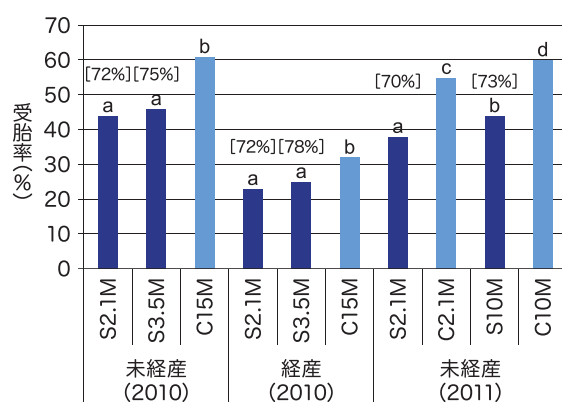


図2: 性選別精液の封入精子数の比較

DeJarnette JM (2010) と DeJarnette JM et al (2011) のデータをもとに作図
S: 性選別精液
C: 通常精液
2.1M、3.5M、10M、15M: ストロー内封入精子数、それぞれ210万、350万、1000万、1500万個

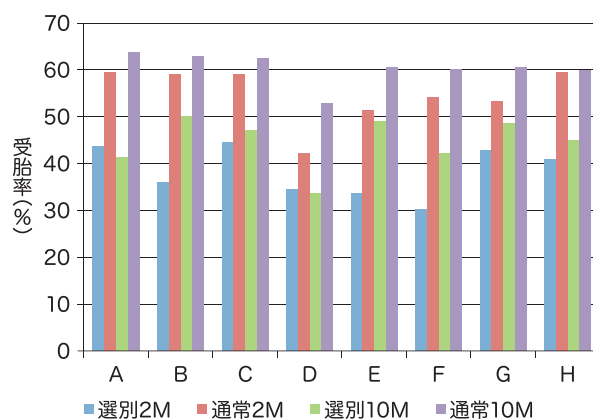


図3: 種雄牛別・封入精子数別の初回授精成績

DeJarnette JM et al (2011) のデータをもとに作図
性選別精液と通常精液は、それぞれ200万(2M)あるいは1000万個(10M)の精子をストローに封入

その結果(図2)、ストロー内封入精子数を210万から350万に増やしても受胎率は向上しないことが確認された。また、封入精子数を210万から1000万に増やすと、未経産牛の受胎率は38%から44%に向上するが、通常精液の受胎率と比べた相対受胎率は、210万で70%、1000万で73%であり、生産効率(生産できる精液ストロー数が約1/5に減少)や経済性に問題のあることが判明した。

さらに、性選別精液の授精受胎率は、封入精子数別にみても精液を提供する種雄牛により大きなバラツキのあることも再確認された(図3)。

3.SexedULTRA™処理の導入

Sexing Technologies(ST)は、従来の性選別処理法(XY法)に改善を加えたSexedULTRA™という新たな性選別処理法を開発、2013年からSexedULTRA™処理により作製した性選別精液の販売を始めた。

SexedULTRA™処理により作製された性選別凍結精液の精子は、従来のXY法に比べて融解後の運動性や先体正常性が高く(図4)、通常凍結精液の精子と同等の性状を有し(図5)、その授精成績は、XY法で処理された精液の受胎率より5~10%向上したと報告された(図6)。

アメリカの農務省がまとめた2007~2015年のホルスタイン種雌牛における性選別精液の授精受胎率の変化をみると(図7)、2013年のSexedULTRA™処理選別精液の販売とともに未経産牛でも経産牛でも受胎率が向上、2015年には性選別精液と通常精液の受胎率の差異が少なくなり、性選別精液の通常精液に対する相対受胎率も向上しており(2007年は未経産牛75%、経産牛87%;2015年はそれぞれ83%、94%)、SexedULTRA™処理の効用と考えられる。

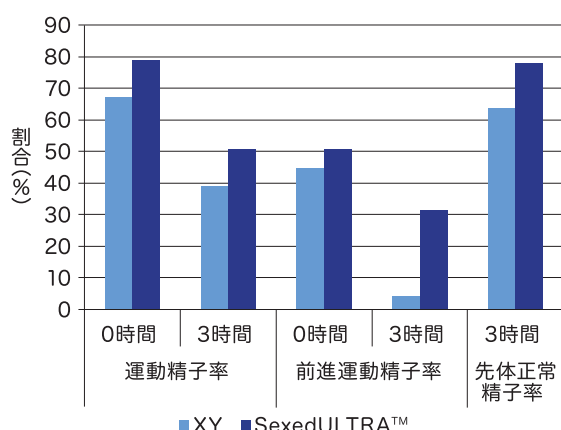


図4: XY処理とSexedULTRA™処理による作製された性選別精液の精子性状の比較
Lenz et al (2014) [Vishwanath R & Moreno JF (2018)] のデータをもとに作図

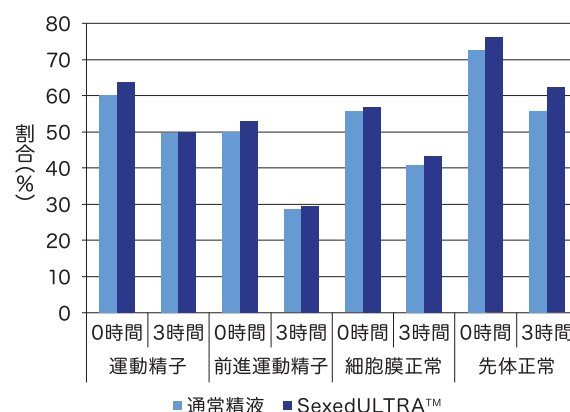


図5: SexedULTRA™処理で作製した性選別精液と通常精液の精子性状
GonzalezMarin C et al (2018) のデータをもとに作図

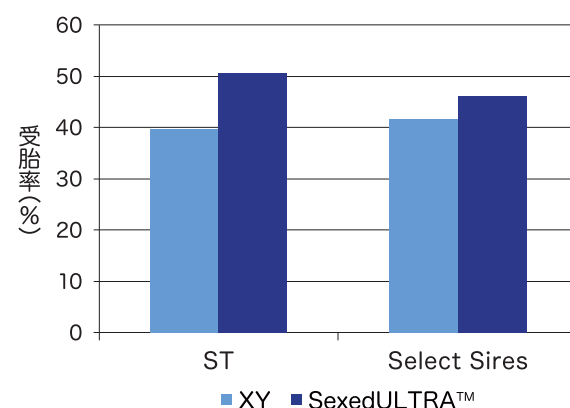


図6: XY処理とSexedULTRA™処理で作製した性選別精液の未経産牛の初回授精受胎率の比較
STとSelect Siresの授精試験データ (Vishwanath R & Moreno JF, 2018) をもとに作図
Select Siresの試験では、種雄牛8頭の射出精液を、それぞれ2つの処理で作製、約7000頭のホルスタイン種未経産に授精

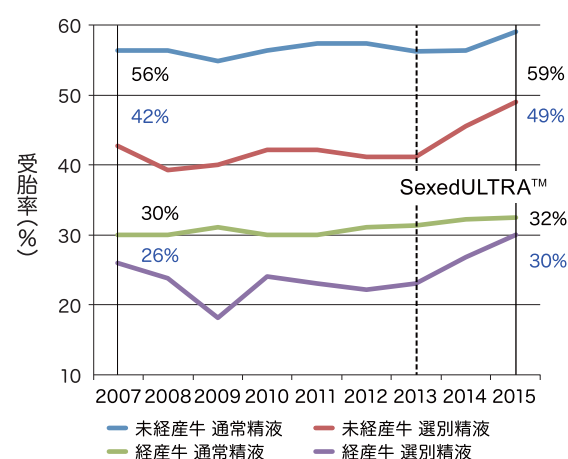


図7: アメリカにおける性選別精液と通常精液の受胎率の推移
Hutchson JL & Bickhart DM (2016)
[Vishwanath R & Moreno JF (2018)] のデータをもとに作図

4. SexedULTRA™処理で作製された性選別精液の封入精子数による受胎率の違い

SexedULTRA™処理で作製された凍結精液のストロー内封入精子数の受胎率への影響も検討されている。German Genetics (ドイツ) の授精試験では、SexedULTRA™処理で作製された性選別精液は、封入精子数を210万(2.1M)から400万(4M)に増やすと通常精液と同等の受胎率(56日ノンリターン率)が得られたと報告された(図8)。

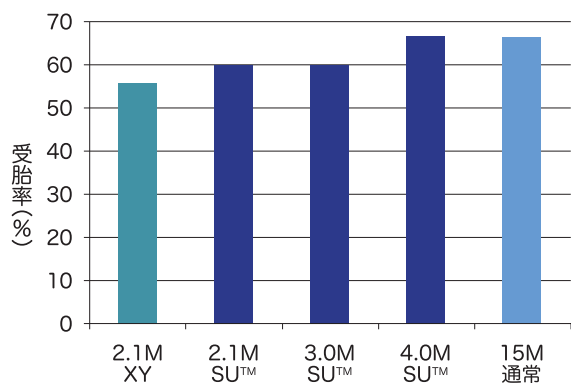


図8: SexedULTRA™処理により作製された性選別精液の封入精子数による受胎率の違い (ドイツ)
German Geneticsにおける授精成績 (56日ノンリターン率)、Lenz RW et al (2016) のデータをもとに作図、2.1~15M: 封入精子数210~1500万

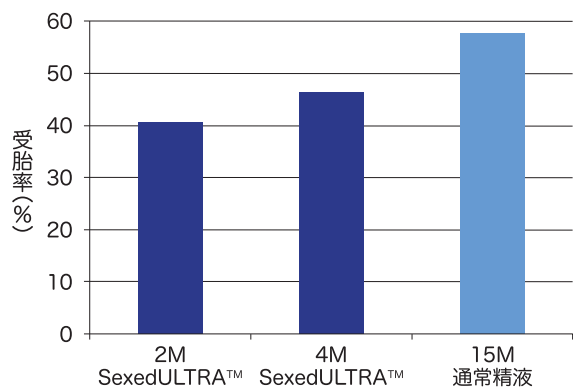


図9: SexedULTRA™処理により作製された性選別凍結精液の封入精子数による受胎率の違い (USA)
2016年に実施したSelect Siresの成績 (Utt MD et al, 2017) のデータをもとに作図、2~15M: 封入精子数 200~1500万

また、アメリカ (Select Sires) でも、6頭の種雄牛の各射出精液を3群に分け、ホルスタイン種未経産牛 (各群約1800頭) に授精試験を行った結果、封入精子数を200万(2M)から400万(4M)にすると受胎率の向上が認められている(図9)。

ストロー封入精子数を増すと生産効率は落ちるが、選別処理に使用するフローサイトメーター・セルソーターの性能が向上して、X精子選別精度90%で1時間当たり2500万個以上の選別精子が分取できるようになったことから、封入数を400万(4M)にしたSexedULTRA™4Mも販売されるようになった。

5. SexedULTRA™処理により作製された性選別精液の経産牛への授精試験

アメリカにおけるホルスタイン種経産牛への性選別精液使用率は低く、SexedULTRA™処理により作製された性選別精液の大規模な授精報告を見つけることができなかった。

そこで、放牧ベースの季節繁殖が行われているアイルランドにおけるホルスタイン種経産牛を対象にして2018年に実施された授精試験の成績を紹介する。

この授精試験では、8頭の種雄牛の各射出精液を2群に分け、SexedULTRA™処理の性選別精液(封入精子数400万)と通常精液(封入精子数1500万)を作製、それぞれ2000~3000頭のホルスタイン種未経産牛に授精している。その結果、種雄牛による差異はあるものの、性選別精子の初回授精受胎率(最小二乗平均値)は約50%で、通常精液の受胎率(約60%)の約80%の受胎率が得られている(図10)。

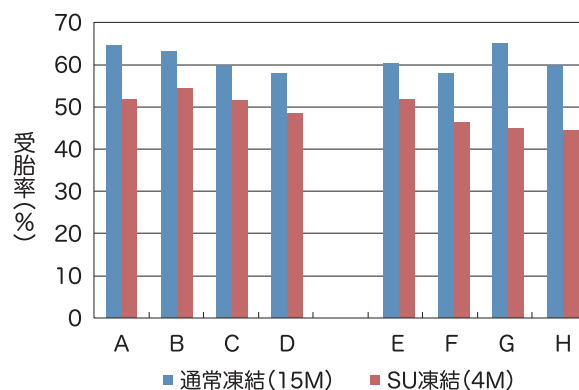


図10: SexedULTRA™処理により作製された性選別凍結精液のホルスタイン種経産牛への授精成績
2018年に実施したアイルランドにおけるホルスタイン種経産牛の初回授精受胎成績 (Macias C et al, 2020) のデータをもとに作図、4M, 15M: 封入精子数 400万、1500万

性選別精液も通常精液も種雄牛の妊孕性と雌牛の繁殖能力(受胎性)が受胎率を左右する大きな要因ですが、性選別精液で高い受胎成績を得るためには、SexedULTRA™処理精液の取扱い、授精適期も重要ですので、次の機会に紹介します。



2019年度生涯能力優秀雌牛に 楯を贈呈しました

家畜人工授精事業体協議会 (JAAB) 事務局

家畜人工授精事業体協議会 (JAAB) では、2019年度の生涯能力優秀雌牛に顕彰楯を贈呈しました。

生涯能力優秀雌牛とは、国産種雄牛 (会員所有牛) により生産された検定牛のうち、検定記録と体型審査情報が、以下の条件を満たしたものです。

生涯能力優秀雌牛には、写真の楯を贈呈し、国産種雄牛精液ご利用による雌牛生産に対する感謝をするとともに日頃の飼養管理に敬意を表させていただきました。

本年度では、428頭がその対象となりました。おめでとうございます。



顕彰楯

別表1. 都道府県別内訳

都道府県	戸数	頭数
北海道	190	283
岩手県	7	19
宮城県	6	9
秋田県	1	1
山形県	1	1
福島県	2	2
茨城県	3	4
栃木県	6	6
群馬県	11	14
埼玉県	2	2
千葉県	7	9
新潟県	4	6
山梨県	1	2
長野県	3	7
静岡県	1	1
愛知県	4	5
兵庫県	2	3
鳥取県	2	2
岡山県	3	5
広島県	3	3
山口県	1	1
徳島県	2	2
愛媛県	2	2
高知県	1	1
福岡県	9	10
熊本県	12	20
大分県	2	2
宮崎県	2	2
鹿児島県	3	4
都府県計	103	145
全国合計	293	428

顕彰条件

1. 2019年1～12月の間に乾乳報告があり、生涯乳量5万キロ以上
2. 体型得点85点以上
3. 上記の雌牛を飼養する検定農家

別表2. 顕彰対象牛の多い種雄牛内訳 (対象牛4頭以上の種雄牛)

略号	父牛名号	頭数
JP3H53584	ミッドフィールド CCM アイオーン	68
JP4H54121	トップジーン ゴールド オア ET	27
JP3H53999	ジレット ティーウエーブ スパークリング ET	24
JP3H53998	ジレット ティーウエーブ スプラッツシュ ET	18
JP4H53351	ライブストック モンブラン	14
JP3H53959	ヘンカシーン ゴールド ドリーム	12
JP5H53241	NLBC エルフイン マセラティ ET	11
JP3H53655	エンドレス ジアンビ	10
JP3H54233	ノリツタ エアロスター リードマン ET	10
JP5H52850	ティウエーブ ホリ フリスキー オール ブラックス	9
JP3H53370	タンロック ダルビツシュ ET	7
JP3H53507	ストックランド DD シュー マツハー	7
JP5H52930	コムスター リヴエレスト ET	7
JP5H54028	トップガン オブ クレイタス ET	7
JP4H53508	ストレッチ ミラクル ジャステイス ET	6
JP3H54248	ベイリツチランド REW ラプトル ジョー ET	5
JP5H53562	オーケーファーム ハート ランカスター ET	5
JP3H53008	サンデイパレー ブルーブラッド ET	4
JP3H53645	ジエン ポリヴァー マーク ET	4
JP3H53940	フオレスト フェアリー ジュラー ウイナー ET	4
JP3H53388	ライブリー ハヤ マダー	4
その他		165
合計		428

注目のカウファミリー 第43回

グレントクテン アーロン リリス ET EX-90

写真1



今回紹介する「グレントクテン アーロン リリス ET」ファミリーは乳脂肪の改良に定評があり、高能力と好繁殖性を兼ね備えるファミリーです。当団ヤングサイア JP3H58769カーリングや14H14085ソリユーションといった今注目のヤングサイアを輩出しています。

メリーランド州のグレントクテン牧場ではユニコーンセルシアス レイ ET【写真2】を誕生後間もなく導入し、レイを基礎牛として血液が広がっています。40頭以上いるレイの娘牛の中でも、劇的に乳器を改良したのがアーロンによる娘グレントクテン アーロン リリス ET【写真1】です。リリスは初産からVG-88点（乳器EX）305日11,832kgを記録し、5.5F% 3.5P%と類まれな乳成分

を示しています。リリスの娘グレントクテン オーマン リリシヤ ET【写真3】も母同様初産13,902kg 4.4F% 3.4P%と高能力を発揮しています。

リリシヤのボルトンによる娘グレントクテン ボルト ルーシール ET【写真4】はベストレコード365日19,554kg 4.2F% 3.1P%を記録し、2011年12月公表の経産牛TPIにて第3位にランキングした当ファミリーの代表牛です。ルーシールは幅・長さに富み、恵まれた胸底・胸深の力強い前駆は当ファミリーの特長でもあります。彼女は3頭の全姉妹の中で最もゲノミック評価が高く、高能力と好繁殖性を兼ね備え、さらにアウトクロスの血統構成が授精所の興味を惹きつけ、2010年未経産の時にセレクトサイアーズ社の種雄牛プログラム下に置かれました。その後、種雄牛ブリッツを生産したブリーダーであるウィスコンシン州のフューステッド牧場が彼女のオーナーとなりました。レイからルーシールまで4世代にわたり、それぞれ50頭以上の産子を残す優れた繁殖性を発揮しています。

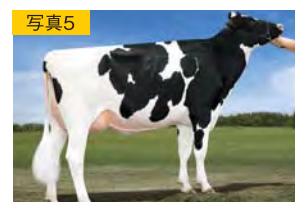
中でもフューステッド モーグル ライラック ET【写真6】は2015年4月公表の経産牛TPIにて第4位にランキングし、彼女の血縁がセールで高額売買されています。ライラックのデイスティンクションによる娘リプトンは175,000ドル、ライラックの全姉妹ラナは未經産時にGTPI第24位にランキングしたことから116,000ドルで売買され話題となりました。

ライラックの娘は日本国内でも活躍しており、美瑛町 稲川牧場ではスーパーサイアーによる娘牛デイベロップ スーパーライラック ET【写真7】が未經産時から高ゲノミック評価を示し、2017年8月公表の経産牛NTPにて第53位で初登場しています。彼女が2産目に分娩したのが当団のヤングサイア「カーリング」で、好肢蹄と乳成分の改良に定評があり、特にファミリー譲りの乳脂肪の改良に優れています。

ゲノミック評価による改良を牽引しているのがルーシールの孫フューステッド ルビコン ラボン ET【写真12】です。彼女とスーパーヒーローの掛け合わせは抜群の改良効果を発揮し、ナキヤツシュ（フランス）、スーパーデイ（ドイツ）、ラボンテ（アメリカ）と欧米各国の評価でもトップクラスのヤングサイアを輩出したことで世界的な注目を集めています。日本でも全兄弟が後代検定に参加しています。彼女のフラズルドによる息牛ソリユーションはDWP\$（健康指数）が高く、近年最も人気のヤングサイアの1頭です。

系統図

- ♀ ユニコーン チエアマン レイン EX-90(S:チエアマン)
- ♀ ユニコーン ラツキー ライン ET VG-85(S:ネットボーイ)
- ♀ カトクティン メルウード ロニ ET VG-87(S:メルウード)
- ♀ ユニコーン ブラックスター リリー VG-87(S:ブラックスター)
- ♀ ユニコーン セルシアス レイ ET VG-86(S:セルシアス) **【写真2】**
- ♀ グレントクテン アーロン リリス ET EX-90(S:アーロン) **【写真1】**
 - ♀ グレントクテン オーマン リリシャ ET VG-87(S:オーマン) **【写真3】**
 - ♀ グレントクテン ボルト ルーシール ET EX-90(S:ボルトン) **【写真4】**
 - ♀ フューステッド モーグル ラナ ET EX-90 **【写真5】**
 - ♀ フューステッド モーグル ライラック ET VG-87(S:モーグル) **【写真6】**
 - ♀ フューステッド デイステインクシヨン リプトン ET VG-86(S:デイステインクシヨン)
 - ♀ ムドーブリッジ ホットロッド ライラック ET GP-81(S:アルタホットロッド) NTP+2909 第300位
 - ♀ デイベロツプ スーパー ライラック ET GP-82(S:スーパーサイアー) **【写真7】**
 - ♀ デイベロツプ エンシエア ライラック 7662 A ET GP-80(S:エンシユア)
 - ♀ デイベロツプ エンシエア ライラック 7664 A ET GP-81(S:エンシユア)
 - ♀ デイベロツプ エンシエア ライラック 7674 A ET GP-82(S:エンシユア)
 - ♀ デイベロツプ エンシユア ライラック 7679 A ET GP-80(S:エンシユア) NTP+2844 第378位
 - ♀ デイベロツプ ブーティー ライラック 9285(S:ブーティー) GNTP+3115 第305位
 - ♂ デイベロツプ カーリング ソダネー(S:キングロイヤル) GNTP+3577 **【写真8】**
 - ♀ デイベロツプ スーパー ライラック 2 ET GP-81(S:スーパーサイアー) **【写真9】**
 - ♀ フューステッド モントレー レフティー ET EX-93(S:モントレー) **【写真10】**
 - ♀ YKT モービル ライラック ET GP-83(S:モントレー)
 - ♀ オムラ ライラック モントレー ET(S:モントレー)
 - ♀ オムラ ライラック モントール ET(S:モントレー)
 - ♀ フューステッド オーク ラフオンダ ET VG-86(S:アルタオーク) **【写真11】**
 - ♀ フューステッド ルビコン ラボン ET VG-85(S:ルビコン) CTPI+2763 第221位 **【写真12】**
 - ♂ フューステッド S-S-I ソリユーション ET(S:フラズルド) GTPI+2889
 - ♂ フューステッド スーパーデイ ET(S:スーパーヒーロー)
 - ♂ フューステッド スーパーヒーロー ラボンテ ET(S:スーパーヒーロー)
 - ♂ ナキヤツシュ ET(S:スーパーヒーロー)
 - ♀ フューステッド ドアーマン ララバイ ET VG-85(S:ドアマン)
 - ♀ クリアカラット ベイオネット ララ ET VG-85(S:ベイオネット)
 - ♀ フューステッド FV ライラック ET GP-82(S:シルバー) NTP+2949 第247位



令和2年度前期

新規現場後代検定実施種雄牛の紹介

当団では、黒毛和種種雄牛能力評価の為に公益社団法人全国和牛登録協会の和牛産肉能力検定現場後代検定法(以下:現場後代検定)による年間8頭の種雄牛の現場後代検定を実施しています。

令和2年度前期の現場後代検定実施種雄牛を2回に分けて紹介させていただきます。

H黒-333 北小雪

【キタコユキ】

13830-7437-4 黒原 6298 平成30年8月27日生
得点83.0点 生産者:北海道 山田 貴赦氏

北平安	安平	安福(宮崎)
	てるふく3	菊照土井
あいこ2	北平安	安平
	あいこ	平茂勝



母「あいこ2(父:北平安)」は、優秀な雌牛を多数輩出している「第1やまさかえ」の系統雌牛であり、3代高等登録牛です。産肉能力においても、北海道育種価脂肪交雑順59位(平成23年6月評価)にランクされ、初産の雌牛(父:安茂勝)で格付A-5、BMS No.12、枝肉重量480kg、ロース芯面積82cm²を含め、BMS No.12を2頭記録するなど優れた成績を持つ高育種価牛です。

その母に脂肪の質の高さに定評のある「北平安」を交配した本牛は、脂肪交雑能力や脂肪の質の改良に期待する種雄牛です。本牛は資質、後軀に優れ、体上線が強い「北平安」の後継種雄牛です。

H黒-337 奈美桜

【ナミザクラ】

14110-2091-5 黒 15586 平成30年10月3日生
得点83.2点 生産者:北海道 千葉 典弘氏

勝早桜5	勝忠平	平茂勝
	なつ	安平
かおり	幸紀雄	百合茂
	ななみ	安福久



母「かおり(父:幸紀雄)」は、北海道育種価において平成27年6月から3期に亘り脂肪交雑順1位にランクされ、今現在も高い育種価を有する高育種価牛「ななみ(父:安福久)」の娘です。

その母に当団を代表する気高系種雄牛である「勝早桜5」を交配した本牛は、増体能力、産肉能力の改良に期待する種雄牛です。

本牛は体伸に富み、後軀、資質に優れた「勝早桜5」の後継種雄牛です。



☆ 役員人事 ☆

◆第48回通常総会（6/24開催）の終結をもって、下記の役員が退任されました。

1、 退任役員

前 理 事 長	内田 和幸	前 理 事	佐藤 正昭
前 副理事長	瀧澤 義一	前 理 事	井澤 春雄
前 常務理事	桺谷 智史	前 監 事	中島 道昭

◆第48回通常総会で選任され、同日開催された第2回理事会で互選された役員新体制は次の通りです。

2、 役員新体制

理 事 長	篠原 末治（新任）	理 事	澤田 礼二
副理事長	西川 寛稔（新任）	理 事	岡田 恒博
副理事長	山口 哲朗	理 事	野村 宏
副理事長	山本 勝博	理 事	松尾 昌一
専務理事	石村 正志	理 事	渡邊 勝美（新任）
常務理事	土門 幸男（新任）	理 事	熊谷 留夫（新任）
理 事	向井地 信之	監 事	西本 護（新任）
理 事	高橋 勝義	監 事	末永 仁宏
理 事	仲山 浩	監 事	中嶋 隆司
理 事	小椋 茂敏		

第3回 GH絵画コンテスト



第3回 GH絵画コンテストが開催されます！ただいま作品を大募集していますのでぜひご応募ください！！

◆募集対象：18歳以下

◆募集期間：令和3年3月12日㊦必着

◆作品について

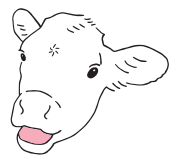
- ①〈テ ー マ〉：牛
- ②〈画 材〉：自由（鉛筆、クレヨン、水彩絵具、油彩絵具、貼り絵など）
- ③〈様 式〉：●大きさ…A4、A3、四つ切の3サイズ（指定の大きさ以外の作品は審査対象外となります。）
●用 紙…画用紙
- ④〈応募区分〉：未就学児童の部、小学生の部、中高生の部
- ⑤〈応募方法〉：氏名、年齢、性別、住所、電話番号、応募区分、作品名を記載した用紙を作品裏面に貼り付けてご応募ください。
- ⑥〈送 付 先〉：〒060-0004 札幌市中央区北4条西1丁目1番地北農ビル13階
（一社）ジェネティクス北海道 事業推進部 宛

◆審査・発表

- ①本誌表紙の作者でもある画家の富田美穂さんが審査に参加してください。
- ②入賞された方には景品を進呈いたします。（景品の内容は本誌9月号にてお知らせいたします。）
- ③本誌令和3年5月号と当団ホームページで発表いたします。
- ④ご応募いただいた作品は本誌SIREや当団ホームページ、共進会などの当団ブースで掲載・展示させていただくことがあります。

◆その他：お送りいただいた作品は返却いたしません。

待ってまーす♪



お詫び

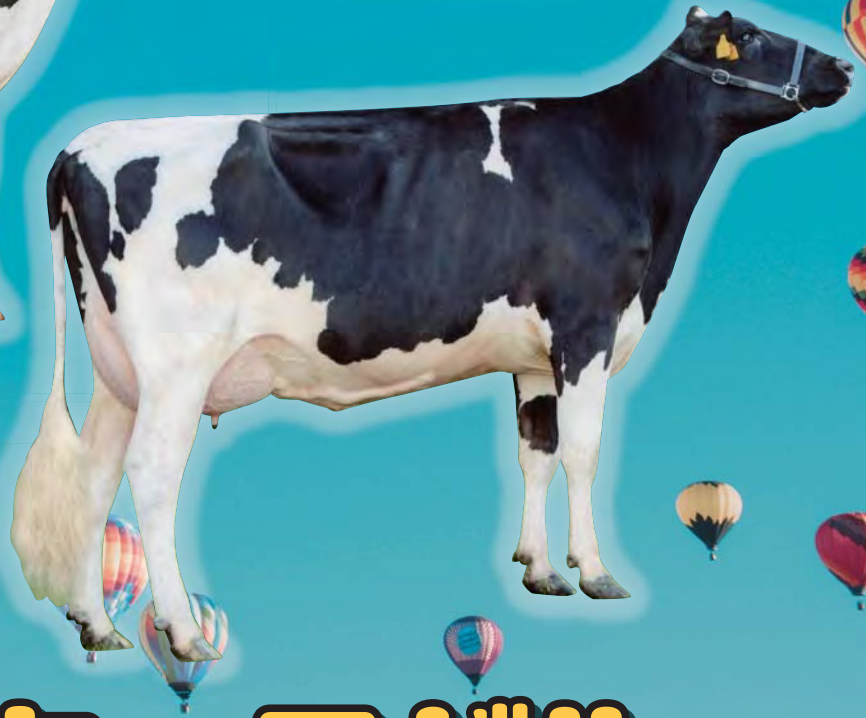
第2回絵画コンテストにご応募いただいた作品を今年度実施の共進会に展示させていただく予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で共進会が中止となり展示を見送らせていただくこととなりました。大変申し訳ございませんがご了承の程よろしくお願い申し上げます。

CARNIVAL

JP3H57298



グリーンハイツ レジーニア カーニバル
旭川市／加藤 智宏 氏 所有
母の父／バルビツソン ドアマン ET
第17回北海道総合家畜共進会
第8部 Jサイア2歳クラス 1等2席



ノーム カーニバル ヨサジ
豊頃町／農業法人 農夢 所有
母の父／ヘンカシーン ゴールド ドリーム

クリーンレッツ カーニバル ET

< レット イット スノー × スーダン × ボルトン >

- ◆ 前乳房の付着強く、つなぎ飼いにも最適！
- ◆ 優れた乳器で搾乳作業性UP！
- ◆ 娘牛は体型バランス良く、ショウリングでも活躍！

GH-X ♀



一般社団法人
ジェネティクス北海道
GENETICS HOKKAIDO assoc.

〒060-0004 札幌市中央区北4条西1丁目1番地 北農ビル13F
<https://www.genetics-hokkaido.ne.jp> →



事業推進部
〈情報企画課〉
TEL(011)242-9645
FAX(011)242-9651
〈乳牛改良課〉
TEL(011)242-9646
〈肉牛改良課〉
TEL(011)242-9647

●道北事業所…… TEL(0166)57-6111 FAX(0166)57-6113
●道東事業所…… TEL(0153)72-4554 FAX(0153)72-1325
●道央広域事業所 道央 TEL(011)375-4422 FAX(011)375-4411
広域 TEL(011)375-4395 (都府県 担当連絡先)
●十勝北見事業所…… TEL(0156)63-3838 FAX(0156)63-3839
●十勝清水種雄牛センター…… TEL(0156)62-2158 FAX(0156)62-2150
●道央種雄牛センター…… TEL(011)375-3939 FAX(011)375-2330